

令和8年度 給水車（水道事業）購入業務

仕様書

精華町上下水道部

第1章 総則

- 1 この仕様書は、精華町上下水道部（以下、「上下水道部」という。）が発注する「令和8年度給水車（水道事業）購入業務」に係る必要な事項及び給水車に架装した車両一体型給水タンクの製作に係る必要な事項について定める。
- 2 この給水車は、「道路運送車両法(昭和26年法律第185号)」、「道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)」及び「日本産業規格」その他関係法令及び整備、運行するにあたる必要な法令を遵守し、本仕様書に規定する事項に全て適合するものとする。
- 3 この給水車は、常時車体が自動車検査証に登録された車両総重量の状態において、十分耐えられるものとする。
- 4 この給水車は、給水タンク及び加圧ポンプ等を搭載した飲料水用給水タンク車で、車両総重量3,500kg未満、普通自動車第一種運転免許で運転できる車両とすること。
- 5 この給水車は、本仕様書に基づくほか、車両本体及び装備品、附属品は全て新製品とし、検定、認定及び許可を必要とするものはそれに合格したものを使用する。
- 6 受注者は、本仕様書を十分検討のうえ契約するものとし、契約後における一切の疑義は上下水道部の解釈に従うものとする。
- 7 製作の進捗に伴い、諸種の理由により本仕様書及び承認図面等に変更の必要が生じたときは、直ちに上下水道部に連絡のうえ変更承認願いを提出し、承認を受けなければならない。
- 8 受注者は、製作に先立ち上下水道部と艤装仕様について打ち合わせを行い、次の書類を製本のうえそれぞれ2部提出して承認を受けるものとする。
 - (1) 車両カタログ
 - (2) 製作工程表（中間検査及び完成検査の予定日を記入すること）
 - (3) 艤装図、使用材料、部品明細書(架装)
 - (4) 電気系統図及び配線図
 - (5) 車両関係図書（諸元明細）
 - (6) その他上下水道部が指示する図書

9 製作及び納入にあたって次の検査を行う。

(1) 中間検査

ア 受注者は、車両の製作中、本仕様書に基づいて検査を受けるものとする。

イ 検査は、車両内部艤装の枠組みの完成時期に、上下水道部担当者の立会いのもと製作会社において実施するものとする。(ただし、上下水道部の指示により、写真等添付の上、書類による検査とすることができる。)

ウ 給水タンク内に水道水を張り、漏水がないか確認する。またその水道水を給排水口から放流し、その水の水質検査を実施すること。水道水に変化があると認められる場合は、無償で給水タンク等を交換または修繕すること。

エ 検査において不適合と上下水道部が認めた箇所については、直ちに無償にて交換または修正すること。

(2) 完成検査

ア 受注者は、車両の完成後、本仕様書及び変更承認書に基づいて、下記の内容について検査を受けるものとする。

①外観検査

②寸法検査

③タンク漏れ検査(漏水検査含む)

④放送設備作動検査

⑤附属品等検査

⑥作動部検査

⑦水質検査(水道法第4条に基づく水質検査 基準項目51項目)。

⑧その他

イ 検査は、全艤装、全塗装及び全装備が完了した時点とし、上下水道部担当者が立会いのもと上下水道部事務所にて検査を受けること。

ウ 検査において、不適合と上下水道部が認めた箇所については、直ちに無償にて交換または修理を行い、再検査を受けるものとする。

(3) 中間検査及び完成検査には、営業担当者及び技術担当者が必ず立ち会うこととし、検査予定日に変更がある場合は、2週間前までに検査日時及び場所を上下水道部に連絡し、承諾を得ること。

(4) 検査時、製作や工程の状況写真(隠れる部分で検査時に確認できないものを含む。)を提出すること。

(5) 中間検査及び完成検査に係る費用等については受注者が負担すること。

(6) 完成検査後、次の関係図書を2部(原本及び写し)提出すること。

ア 自動車検査書

- イ 自動車損害賠償責任保険証
- ウ 自動車リサイクル券
- エ 完成図面
- オ 電気配線図
- カ 自動車及び艀装品等取扱説明書
- キ 完成写真及び製作工程写真(前後左右上部、内部)
- ク 各種保証書
- ケ その他上下水道部が指定するもの

1 0 保証

- (1) 給水車の保証期間は、納入後1年間とする。ただし、各メーカーの公表する保証期間がそれ以上の場合はその期間とする。また、保証期間後であっても、設計、工作等の製作上の欠陥または材質が原因で生じた故障の場合は、受注者の責任において無償で交換または修理等の必要な処置を実施すること。この場合、交換等を要したものについては、保証期間を更に1年間延長するものとする。
- (2) 製作上の欠陥による故障については保証するものとする。
- (3) 設計、製作及び部品材料等についての特許、その他権利上の問題が生じたときは、受注者がその責任を負うこと。

1 1 登録等

- (1) 契約締結から納入までの諸経費は、受注者が負担すること。
- (2) 給水車の新規登録手続、車検回送、納車完了までの手続きは受注者が代行し、その費用及びその他法定費用、登録費用、税金、保険料等の一切を受注者が負担すること。
- (3) 登録時の手続き及び改造並びに変更部分の検査に関する費用は受注者が負担すること。

1 2 納期等

- (1) 納入時期は、令和9年3月31日までとする。
- (2) 本車両は、納入期日1年以内に製造された新車であること。
- (3) 納入場所は、精華町上下水道部とする。
- (4) 納入時、燃料を満量にすること。
- (5) 即時使用可能な状態で納入すること。
- (6) 受注者は、納入後、上下水道部にて、車両及び装備品等の取扱説明を行うこと。この日程については、事前に上下水道部と調整すること。

第2章 仕様

1 ベース車両

1	ボディ寸法等	ボディ寸法 全長 5,080 mm程度, 全幅 1,695 mm程度, 全高 2,285 mm程度 ※全高はボディ寸法にルーフキャリア+放送装置を加え 2,600 mm程度とする。
2	車型	バン (箱型)
3	車体色	灰色 (標準色より上下水道部と協議の上決定する) アルミ及びメッキ部品については塗装しないこと。
4	駆動方式	四輪駆動
5	タイヤ	標準タイヤ 5本 (スペアタイヤ含む)
6	キャビン	標準キャブ/ハイルーフ/スーパーロングボディ (定員 2名とする) カタログ車両・定員 6名用より座席を撤去する
7	エンジン形式	ガソリンエンジン
8	変速機	オートマチックトランスミッション
9	車両総重量	3,500kg 未満 (普通自動車第一種運転免許対応)
10	適合法規	道路運送車両の保安基準等
11	最大積載量	900kg ~1,000kg 程度
12	タンク最大容量	900ℓ ~ 1,000ℓ程度
13	サイドミラー	電動格納式ミラー
14	ワイパー	標準ワイパー
15	エアバック	運転席/助手席
16	ステアリング	パワーステアリング
17	エアコン	マニュアルエアコン又は、オートエアコン
18	ドアロック	集中ドアロックシステム、キーレスエントリー
19	寒冷地仕様	車両は寒冷地仕様とし、リアヒーターを設置すること
20	ウインドウ	後部両側面及び後部ガラスにプライバシーガラスを装着すること
21	サイドスライドドア 及びバックドア	オートクローザー機能を装着すること

2 ベース車両付属品

22	LEDヘッドランプ	ハイ/ロービーム、シグネチャーLEDポジションランプ、オートレベルイザー付
23	補助灯 (フォグランプ)	一式
24	サイドバイザー	運転席/助手席

25	フロアマット	一式
26	タイヤ止め	一式
27	室内灯	LED 灯
28	車両用標準工具	一式
29	三角表示板	一式
30	カーナビゲーションシステム	埋込式7型以上、地上デジタル放送（フルセグ対応／機能更新SDカード式）及びAM/FMラジオ受信機能付
31	バックカメラ	全方位モニター
32	ドライブレコーダー	常時録画、Gセンサー、手動録画機能付、SDカード録画機能付
33	ETC 車載器	2.0（音声案内機能付） ※ナビゲーション連動
34	タイヤチェーン	車両対応品

3 給水タンク

35	タンク本体	楕円型 KEK-S-1100VLELL
36	タンク寸法	φ950mm程度、胴長1,750mm程度 ※タンク本体に結露防止カバーを装着すること
37	室数	1室
38	材質・板厚	ステンレス製 t=2mm以上
39	内面処理	酸洗い後に上水洗浄
40	外面処理	ミガキ仕上げ（400#）
41	サブフレーム	タンク下面にステンレス製を溶接取付、ミガキ仕上げ（400#）
42	点検口	口径450mm程度 材質：ステンレス製 数量1個 蓋形状フランジ式 ガスケットEPDM

4 配管及びポンプ仕様

43	配管方式	前方側面及び後方からの吸入及び配水が電動モーター駆動ポンプを使用し可能な配管であること。
44	配管材質	材質：ステンレス
45	給水主弁	前方側面各1箇所及び後方左側1箇所並びに後方1箇所（計4箇所） 給水口（4連）は脱着式とし、全ての給水口に取り付け可能なこと。 40A ボールバルブ 本体材質：ステンレス 弁体材質：ステンレス
46	切換弁	前方左側1箇所 50A 四方弁、本体材質：ステンレス
47	給配水口	前方側面各1箇所及び後方左側1箇所並びに後方1箇所（計4箇所） 40A レバーカップリング継手オス、キャップ及び脱落防止チェーン付
48	給水弁	25A ボールバルブ 本体材質：ステンレス 弁体材質：ステンレス 個数4個

49	給水金具	後方4箇所 25A レバーカップリング継手メス 数量4個 (各金具:キャップ及び脱落防止チェーン付)
50	電動モーター 駆動ポンプ	25A モノフレックスポンプ (参考=日機装エイコーFG25 同等品以上) 本体材質:ステンレス 最大吐出量 100ℓ/min 最大揚程 25m ※吸入時における空転防止が可能であること。(空転防止システム)

5 外装及び装備品

51	放送装置	アンプ=定格出力 20W 以上、マイク付/SD カードリピート再生機能付 スピーカー=10W 2個 (スピーカーは前後向きに取付ること。) スピーカー=取付ルーフキャリア一式 ※マイクはトークスイッチを固定出来るものとし、コードはカールコードとする。
52	仕切りカーテン	運転席と後部座席に仕切りカーテンを設置 スライドドア部とリアゲート部に外気遮断用カーテンを設置すること
53	通気口	50A オーバーフローパイプ式 通気口金網ステンレス製 20A 吸排気弁 通気口金網ステンレス製
54	タンク横 ホースボックス	ステンレス製 ミガキ仕上げ、1.5m 程度 (前方右側1箇所)
55	ツールボックス棚	車両後部にホース等を収納する棚 (2段) (車両両側から格納) を取付けること。 材質:アルミ
56	作業灯	長方形型 LED 10A 相当 タンク前後左右側及び後方各1箇所 計3箇所に設置すること スイッチは、操作パネルに設置すること。
57	液面計	タンク前方中央1箇所 透明部はアクリル管で水抜きコック付きであり、ステンレス製保護カバーを取付け、残量確認できるものとする。夜間 56 番の作業灯で確認可能のこと。
58	カーサイド オーニングテント	車両左側面に車両専用サイドオーニングテントを装着すること (参考= FIAMMA サイドオーニングテント F40VAN 同等品以上) = 1 式
59	バッテリー保護	バッテリー充電器を搭載し、外部電源 100V の電源コードを接続することでバッテリー充電が開始できるようにすること (参考=電菱 CX1215 同等品以上)
60	コンセント	100V 500W 車両後部、防水型 1箇所 (2口以上)
61	インバータ	DC24V→AC100V 変換 制御盤内に設置
62	外部電源	エンジン停止時にも、100V 単相を外部電源より取り入れ、電動加圧ポンプ及び作業灯等が稼働できること。

63	指定文字表記等	<p>車両両側面＝『京都府精華町 上下水道部 給水車』 車両後面・『積載物内容／比重／最大積載物内容量／最大積載量』 ※『京都府精華町』は磁石のステッカー仕上げとし、ボディに貼り付けることが可能とし、高速道路走行時も飛散しないものとする。 『上下水道部 給水車』はカットニングシートによりボディに直接貼り付けるものとする。 なお、ステッカー、カットニングシートの色・書体・サイズ・位置等の細部については上下水道部と協議の上決定することとし、貼り付け前に見本を提出すること。</p>
----	---------	--

6 附属品

64	付属品等	<p>50A 1.5m程度 2本 サクションホース = 2本 両端金具 50A レバーカップリング (オス+メス) 25A レバーカップリング (オス) + 25A ブレードホース 0.7m程度=4本 25A レバーカップリング (オス) + 10A ブレードホース 0.7m程度=4本 変換金具 50A カムロック (メス) ×65A 媒介継手 (メス) = 1個 変換金具 65A 媒介継手 (オス) ×65A 媒介継手 (オス) = 1個 バッテリー充電器 (参考=電菱 CX1215 同等品以上) = 1式 タンク用結露防止カバー =1式 飲料水用送水ホース 給水タンクに脱着可能な口径のもの 耐圧=1.3MPa 20m=2本 5m=1本 食品衛生法に適合した材料を使用した送水ホース (参考=榎岩崎製作所 アクアホース絆-きずな- 同等品以上)</p>
----	------	--